



感染症とたたかう

第3号

2016年
2月発行

発行：国立大学法人 長崎大学 監修：長崎大学病院 感染制御教育センター長・教授 泉川 公一
お問い合わせ：長崎大学熱帯医学研究所 〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4 TEL：095-819-7800（代表） FAX：095-819-7805

● 私たちの暮らしと感染症 ●



子どもが“風邪”を引いたら RSウイルス感染症の疑いも

「RSウイルス感染症」。あまりなじみのない言葉かもしれませんが。これは「RSウイルス」という病原体に感染することによって引き起こされる呼吸器の病気で、毎年秋から春先にかけて流行します（2ページのグラフ参照）。生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の子どもがかかる、乳幼児の代表的な呼吸器感染症で、乳幼児の肺炎の原因の約50%、細気管支炎の原因の50～90%を占めるとの報告もあります。

ただの風邪とあなどらない 軽症の大人が子どもにうつすことも

RSウイルスに感染すると、2～8日後に症状が現れます。多くは鼻水や咳、発熱など風邪と同じ症状で、1～2週間で治ります。RSウイルスは年齢を問わず生涯にわたり感染しますが、くり返し感染しながら徐々に免疫ができ、症状は軽くなって

いきます。しかし、乳幼児、特に生後6カ月以内の乳児が初めて感染すると、細気管支炎や肺炎になるなど重症化しやすいので、RSウイルス感染症の流行期には、ただの風邪とあなどらず注意が必要です。咳がひどかったり、呼吸するとき「ゼーゼー」「ヒューヒュー」と音が聞こえたりする場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。

RSウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染の2つです。飛沫感染は、感染した人が咳やくしゃみをしたときに、飛び散ったしぶきに含まれるウイルスを直接吸い込むことによって起こるも

RSウイルス感染症の主な症状

一般的な症状

- 鼻水
- 咽頭炎
- せき
- 発熱など

風邪に似た症状

重症化した場合の症状

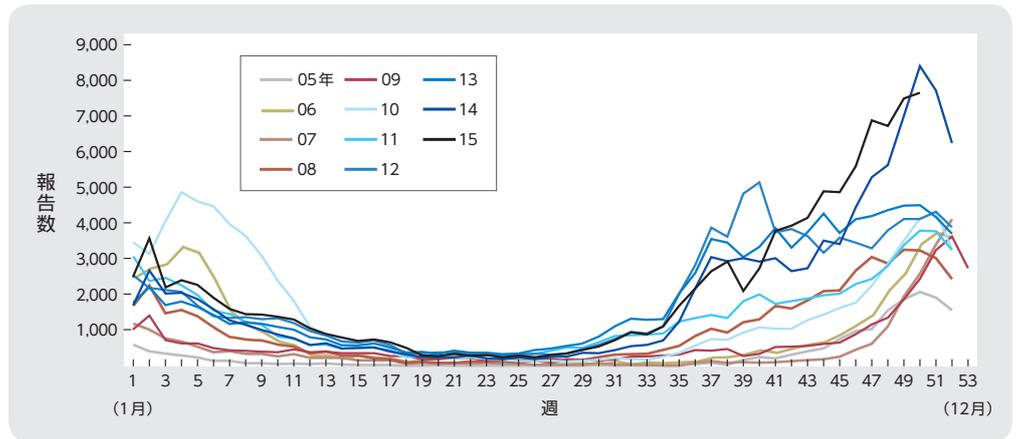
- ひどいせき
- 喘息（ゼーゼーした息）
- 呼吸困難

さらに進むと、細気管支炎、肺炎のおそれ

図 RSウイルス感染症の報告数

毎年8～9月から流行が始まり、12～1月がピークで、春先まで流行が続く。

(「感染症週報」(厚生労働省/国立感染症研究所)のデータを元に作成)



ので、鼻やのどの粘膜でウイルスが増殖します。接触感染は、鼻水や痰などに含まれるRSウイルスが付いたものを触ったりなめたりしたために、ウイルスが眼や鼻、のどの粘膜に付いて感染するものです。ウイルスが付着してから4～7時間は感染する可能性があると言われており、手や指などのほか、衣服やおもちゃ、ドアノブ、手すり、スイッチ、机、椅子、コップなど、身の回りのさまざまなものに注意が必要です。

気をつけないといけないのは、RSウイルスに何度か感染した人は再感染しても症状が軽いため、RSウイルス感染症と気づかないことです。しかし、軽症でも感染した人のウイルスには感染力があります。そのため、RSウイルスに感染したと気づかず、大人が家庭などで子どもにうつしてしまうケースもあります。また、保育園や幼稚園では、感染しても症状が軽い年長児が年少の子どもたちうつしてしまい、施設での流行につながることも少なくありません。

咳があるときは乳幼児に接触しない
おもちゃなどは、こまめに消毒を

RSウイルス感染症には特効薬はありません。したがって、RSウイルス感染症になった場合は、症状を抑える対症療法が治療の中心となります。

風邪を引いたときと同じように、水分を補給し、十分な睡眠と栄養をとり、保温をして安静にします。

また、ワクチンがないため、感染が広がらないようにすることが予防策としては重要です。すでに触れたように、感染経路は飛沫感染と接触感染で、乳幼児で重症化する可能性が高いことが分かっています。ですから、RSウイルス感染症が流行する秋から春先にかけて、鼻水や咳、のどの痛み、発熱など風邪の症状がある場合は、できるだけ乳幼児との接触を避けるようにしましょう。

流行期でなくても、上記のような症状があるときには、乳幼児と接する際に、飛沫感染を防ぐ対策としてマスクを着用することを心がけてください。また、流行期に生後6カ月未満の子どもを連れて外出をする場合には、なるべく人ごみを避けるようにすることも重要です。

接触感染を防ぐ対策としては、子どもたちがよく触っているおもちゃや手すりなどをこまめに消毒するようにします。消毒にはアルコールや塩素系の消毒剤などを用います。また、手洗いはこまめに行ってください。石けんを使って流水で洗い流したり、アルコール消毒剤を使って手指の消毒をしたりするとよいでしょう。

次号(2016年3月号)では「高齢者の肺炎」を取り上げます。